

**学校教育目標** **自主 友愛 鍛錬** 教師も生徒も伸びる学校**<令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から>**

今年度の4月に3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査（国・数・英）の結果から、下記のように、成果や課題を分析し、今後の対策を考えましたのでお知らせいたします。

**【成果】**

正答率は各教科とも僅かに全国平均を下回る結果でしたが、領域別では、国語は「話すこと・聞くこと」、数学は「データの活用」、英語は「書くこと」に成果が見られました。また、全体的に無回答率が低いことも成果と言えます。難しい問題でも、粘り強く考えて解答を導き出そうとする気持ちや姿勢を大切にしてきたことが、その成果に結びついていると考えています。

**【課題】**

領域別では、国語は「書くこと」、数学は「関数」、英語は「聞くこと」に課題があります。問題別でみると、国語は「読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて文章を整える」「具体と抽象など情報と情報の関係について理解している」、数学は「反比例の意味を理解している」「与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読みとる」、英語は「日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取る」「社会的な話題について、短い説明の要点を捉える」ことに課題があり、正答率も低かったです。

**【対策】**

国語では、文章から情報を正しく読み取る力を伸ばせるように、新聞のコラムなどを活用し、要点を捉える活動を取り入れていきます。数学では、特に関数の学習において、ドリル学習などで基本的な内容の確実な定着を図り、グループ学習などを通して思考力・判断力・表現力の更なる向上を目指します。英語では、聞く活動を多く取り入れ、必要な情報や要点を正しく聞き取る力を高める活動を、十分に時間をとって行っていきます。教科学習全体としては、授業の始めに「ねらい」を明示し、それに対して生徒が何を学んだのかを振り返ることを大切にしていきます。また、ペア学習やグループ学習において考えを伝え合ったりする場面や全体に考えを伝えたりする場面を設定していきます。

**<「生徒質問紙調査」から見られる課題と対策>**

- 1、2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。  
【週3回以上：本校－56.4% 全県－57.0% 全国－61.1%】
- 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。  
【役に立つと思う：本校－46.2% 全県－55.7% 全国－58.7%】

一人一台端末が導入されてから今年で4年目となりました。本校では授業だけでなく、学校・学年行事や生徒会活動、各種アンケートなどでもChromebookを活用しています。使用頻度においては全国値に及びませんが、その差は年々縮まってきています。単にChromebookを使うだけでなく、学習効果が高まっていると生徒が実感できるような活用方法を各教科等で考え、実践していきたいと思っております。

**<「生徒質問紙調査」から見られる生徒の特長>**

- 人が困っているときには、進んで助けていますか。  
【当てはまる：本校－50.0% 全県－37.9% 全国－38.4%】
- 学校に行くのは楽しいと思いますか。  
【当てはまる＋どちらかと言えば当てはまる：本校－93.6% 全県－79.2% 全国－71.7%】
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。  
【当てはまる＋どちらかと言えば当てはまる：本校－88.5% 全県－77.2% 全国－77.6%】

本校には、思いやりの心もち、進んで人助けができる生徒が多くいます。安心して共に生活できる仲間が近くにいることが、学校生活が楽しいと思える要因の一つであると考えられます。「自分と違う意見について考えるのが楽しいか」という問いに対しては、9割近くの生徒が肯定的な回答をしています。生徒同士がお互いの考えを尊重し、受け入れながら生活できていると考えられます。生徒が自分の視野を広げていけるように、教科学習においても、他社と意見を交わす活動を今後も継続していきたいと思えます。また、「国語（数学、英語）」の勉強は大切だと思うか」の問いに対しては、当てはまると回答した生徒が全国値より 10～15 ポイントも高い結果となっています。学習することの大切さを十分に理解し、授業に取り組んでいると言えます。

## <「単元テスト」に関するアンケート調査の結果から>

本校では、継続して学習していく姿勢を身につけること（学習の習慣化）と学習内容の定着状況をこまめに確認して不十分な内容を補っていくこと（学習の見直し）を目的として、「単元テスト」を導入して3年目になります。単元テストの導入により、生徒の学習意欲や学力に少しずつ効果が表れてきています。

生徒が「単元テスト」にどのような意識をもっているのかを調査するためにアンケートを実施しました。下記がその結果です。

<生徒アンケートの結果>

※A：当てはまる B：やや当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない

◆単元テストに向けて計画的に学習ができている。

【A：16.3% B：55.5% C：22.5% D：5.7%】

◆単元テストがあることで継続的に学習ができている。

【A：18.9% B：51.5% C：22.9% D：6.6%】

◆単元テストの後は見直しや復習ができている。

【A：22.0% B：42.3% C：30.0% D：5.7%】

◆単元テストは自分の学習スタイルに合っている。

【A：24.7% B：51.1% C：16.3% D：7.9%】

◆自由記述

「単元ごとに定着を確認できるのでよい」という肯定的な意見がある一方、「中間テストがあった方がよい」「テストが重なり負担がある」という意見もありました。

生徒の調査結果も参考にしながら、引き続き、学力の向上に向けた取組を考えていきたいと思えます。

生徒一人一人が夢の実現に向けて学び続けられるよう、今後とも本校へのご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## <ご連絡（お願い）>

・右画像の標識が示している通り、平日の朝の時間帯（7:00～8:30）に限り、本校正門前の道路は『自転車歩行者専用道路』になります。従って、この時間帯は、一般車両（自転車と許可証のある本校職員の車両は除く）は利用できないこととなります。地域の皆様や保護者の皆様には十分にご理解とご協力をいただいているところですが、最近、通行禁止時間帯に通行する一般車両が増えてきています。時にはスピードを出して通り抜けていく車両も見かけます。生徒には十分に気をつけて歩行するように指導しておりますが、皆様にも交通規則を守っていただきますよう、改めてお願い申し上げます。



※余計なことですが、違反で検挙されてしまった場合、反則金は7,000円（普通車）、違反点数は2点となっています。

・丸子北小学校の正門付近でのお迎えについてですが、水曜日は本校も丸子北小学校も5時間授業なので、児童と生徒の下校時間が重なることが多いです。以前にもメールにてお願い申し上げましたが、中学生のお迎えの車が多く駐車し、小学校の保護者の方が困っているということが依然として続いているようです。ぜひ、このことにもご配慮いただきたいと思えます。何卒、よろしく願いいたします。